

阿賀浦コミ協だより

平成22年7月20日
広報第8号
阿賀浦コミュニティ協議会

雑 感

阿賀浦コミュニティ協議会

会 長 藤 田 勇

阿賀浦コミュニティ協議会再構築以来4年目を迎え、“コミ協”も最近何とか軌道に乗りつつあるのではと感じてきております。

さきに行われた平成21年度の決算報告並びに平成22年度予算総会を顧みるに、先ず毎年行われております史跡めぐりは、講師の岡先生の企画講演が素晴らしく、参加者は年々増加し視察が重視されるようになったようです。地域の史跡めぐりは地域づくりの要であり、昨年健康ウォーキングを兼ねて約5キロメートルの踏査研修を実施。元来この地域が大昔から大河阿賀野川による舟運の歴史文化等を育んできたことを再確認いたしました。

ところで、この地域には史跡と言えるものがいくつかあって、これ等を地域のまちづくりとして昨年基本計画書（ボランティアの方々による手づくり施工）を上部機関に提案いたしましたが、残念ながらなかなか理解が得られず今日に至っております。

これからも少しずつであっても理解が得られるよう、地域として努力すべきと考えております。

さて、安心安全対策では以前にも会報で掲載しましたように、この地域は磐越自動車道開通以来いろいろな問題が取り沙汰されております。

特にインター周辺で不審者が出没しており、地域住民、特に学童が危険にさらされています。コミ協は健康ウォーキングを兼ねて巡回を行っており、その効果を実感しております。

この活動が、地域の皆さんに広がっていけばと思っております。

皆さんのご参加を期待したいものです。

つぎに平成22年度の行事予定のなかで、きたる8月7日地域学園で盆踊り大会を4自治会1町内会で子供と大人が一堂に会しまして、芸能祭とは違って一つの民謡踊り、伝統ある“新津松坂”を堪能し、地域の連帯感を再確認いたしたい所存であります。新津松坂の由来については私が言うまでもありませんが、旧新津市の無形文化財（未指定）と言うべき新津松坂は天正年間約430年前からのものと言われており民謡踊りとして有名なものであります。

先祖から伝わって現在も旧新津市民の中に生きるこの踊りは、これからも後世に引き継がれていくべき郷土の誇りであり、無形文化財的なものではなからうかと思えます。

以上これ等がこれからのコミュニティ活動の源になるのではないかと期待いたしたいと思えます。

平成22年度の定期総会が開催されました

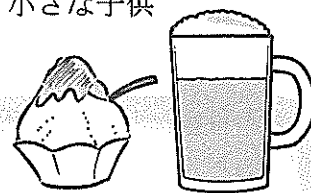
平成22年度の定期総会が去る4月18日に新津地域学園で開催されました。平成21年度の事業報告、決算報告及び会計監査報告がなされ承認されました。また、平成22年度の事業計画(案)と予算(案)が審議され、承認されました。

平成22年度は次の行事を予定しています。コミ協のみなさま、ぜひ参加してください。

行 事	実 施 時 期	開 催 場 所
ゲートボール大会	7月18日(実施済み)	七日町屋内ゲートボール場
ソフトボール大会	10月3日(日)	阿賀小グラウンド
フロア・カーリング大会	11月14日(日)	新津B&G海洋センター体育館
芸 能 祭	10月17日(日)	五中体育館
史 跡 め ぐ り	10月31日(日)	親鸞越後七不思議 第二弾 御上陸の地「直江津」(片葉の葦)外
盆 踊 り 大 会	8月7日(土)	新津地域学園グラウンド
凧作り体験と凧あげ	9月下旬の日曜日	阿賀小体育館及びグラウンド
キックベースボール	11月下旬～12月上旬の日曜日	阿賀小体育館
「阿賀浦コミ協だより」 の発行, 全戸配布	原則7月, 1月の年2回	

「盆踊り大会」の開催について

第1回の記念すべき阿賀浦コミュニティ協議会の盆踊り大会が下記により開催されます。仮装賞を設けるとともに、全員に参加賞を用意。また、屋台村としてビール、ジュース、焼き鳥、かき氷等販売、子供たちには水ヨーヨー釣りのお遊びコーナーも設ける予定です。小さな子供さんからお年寄りまで多くの方々のふるってのご参加をお待ちしています。



記

- 日 時 平成22年8月7日(土曜日) 午後6時～午後9時
- 会 場 新津地域学園グラウンド(雨天の場合は屋内体育館)

* なおこの催しは、にいがた安心ささえ愛活動支援事業(補助金)の支援により運営されています。

阿賀浦コミュニティ協議会 共催
阿賀浦地区社会福祉協議会

平成22年度 史跡めぐり 概要

— 少し 遠出をしてみませんか —

去年の「史跡めぐり」は、丁度新潟日報紙上に小説親鸞の掲載があったりして「越後七不思議めぐり」を取り上げ、皆様のご協力で実施できました。最近また新聞連載が再開されるなんて耳にしたので、それにあやかるわけではないのですが、距離が遠いということで去年のコースから除いた上越市の「片葉の葦」を求めて、二年に及ぶ“七不思議”めぐりに一応の決着をつけたらと考えました。

そして、せっかく訪れる上越方面ですので、ついでにその近辺の史跡をと思い、いくつかの候補を挙げてみました。

往復の距離に時間が費やされるというハンディがあり、そのため巡る箇所が少なくなります。次に掲げた候補のコースを考えながら部会の皆様でご検討して下さるとありがたいです。

訪れてみたいところ

○ 居多神社 片葉の葦 (上越市五智)

親鸞が越後に配流になったとき、神前に参拝祈願したら一夜にして境内の葦の葉が片葉になったという。「越後七不思議」の一。

○ 前島記念館 (上越市下池部)

わが国郵便制度の父といわれた「前島密」の生誕の地で、密の遺品や郵便・通信の資料あり。

○ 水科古墳群 (上越市三和区水科)

国指定史跡。古墳時代後期頃といわれる墳丘34基が見事に広がっている。約1町歩。

○ 岩の原ぶどう園 (上越市北方)

ブドウとワインの父「川上善兵衛」が明治28年創設。ワインの試飲と施設見学ができる。

○ 石造三仏頭 (上越市三和区水吉)

石仏(阿弥陀・地藏・観音)三体の頭のみが祀られている(50~70cmという巨大な仏頭)。

○ 恵信尼寿塔 (えしんの里) (上越市板倉区)

越後に配流された親鸞を、妻として支えた恵信尼の人となりを偲ぶ。



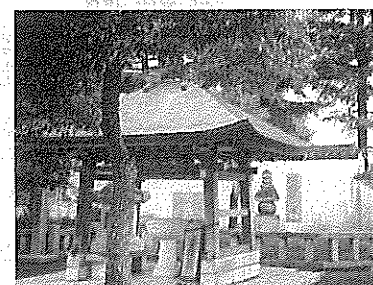
前島記念館



水科古墳群



石造三仏頭の納堂



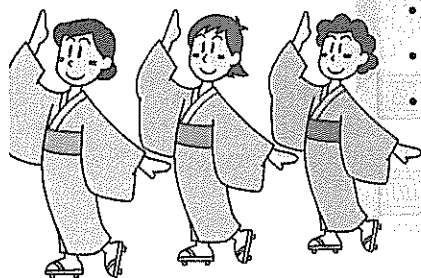
恵信尼寿塔

川柳コーナー

(コミ協盆踊り大会によせて)

- ・盆おどり みとれてしまう ちいさな子
- ・松坂が いつのまにやら よさこいに
- ・ちいさな子 お年寄りまで ひとつの輪

以上「ワールドカップに
酔いしれた一人」さんより



部長さんに今年度の行事などの抱負を聞いてみました。

文化教養部

今年度は芸能祭、史跡めぐりのほか新たに盆踊り大会を実施します。8月7日(土)新津地域学園を会場に、世代間交流活動として社会福祉協議会から助成をいただき開催します。是非ご参加ください。

また恒例の芸能祭については、10月17日(日)に今年は五中体育館を会場に盛大に開催します。今年は何が飛び出すやら。乞うご期待。

なお親鸞聖人越後七不思議めぐりの第二弾。史跡めぐりは10月31日(日)に御上陸の地 直江津(上越市)を大型バスで探訪します。

親鸞上人の足跡をたどりつつ、その他の名所、旧跡も訪れる予定です。お楽しみに。

部長 阿部 和博

保健福祉部

コミ協活動に日頃から御協力を頂き、有り難うございます。

当部では今年も三つの目玉「商品」を御用意致しました。7月のゲートボール、10月のソフトボール、11月のフロアカーリング。このうち特に3月試みた誰でも出来るフロアカーリング。今年度は試合形式で行います。その余韻が残る4月から新金沢町を中心に始まったミニサークルも今は10人で「舞花クラブ」として、金曜日に活動中。あなたも一緒に心と体をリフレッシュしてみませんか。そして地域交流を広げましょう。

部長 城向 政秀

子ども育成部

子ども育成部では、子どもさんたちの交流と活性化を図るために、次の行事を計画しております。

「凧作り体験と凧あげ」どなたでも簡単に作ることのできる凧作りと、昨年実施し好評を得た「キックベースボール」で、男女一緒に楽しめるゲームです。皆さま多数のご参加を願っています。子ども同士のふれあい、地域ぐるみのふれあいを大切に、皆様方のご協力を得ながら努力していきたいと思っています。

部長 村田 允

生活安全部

今年度の活動について部員の皆さんと話し合いをし、いろいろな意見がありましたが、各自治会町内会が行っていない安全パトロールを昨年同様実施することにしました。

今年度は、昨年の反省をふまえ、巡回コース、曜日、時間、日数等を再検討し内容のあるパトロールにしたいと考えています。また、部員以外の皆さんからもご協力いただければ幸いです。

部長 石川 昌

広報部

広報部の主な仕事は、年2回(原則7月と1月)の広報「阿賀浦コミ協だより」の発行です。

「阿賀浦コミ協だより」を通じて、コミ協の趣旨をご理解いただき、もろもろの行事に一人でも多くの方々にご参加いただき、大きな人の輪を築いていければと願っております。

いつ何が起こるかわかりません。いざという時、共助の精神で事に立ち向かい、速やかに問題を解決していけるような組織たらんことを、心から願っております。

部長 伊藤 正和